

◎観瀾校のコミュニティ

地域の活力を生かし、地域の人々を学校に取り組み込むこと。つまり、地域の人々による学校支援のこと。

つなぐ 62号

小城市立小中一貫校
芦刈観瀾校
H27.6.29(月)
文責：白井

◆本通信は、地域の方々との連携による芦刈観瀾校の教育活動を保護者の皆様にお知らせするものです。さまざまな取り組みによって子どもたちが「豊かな心と確かな学力」を育んでいく様子をお伝えしています。

◆昨年度まで本通信で紹介していました芦刈観瀾校小中一貫の取組につきましては、学校通信「ともに」でお伝えしております。

地域ボランティアの方々の支援による活動 6月編

調理実習支援(5年生) 6/9、6/11



5年生になって、新しく家庭科の学習が始まり、子ども達は、調理実習の時間を心待ちにしていました。この日は、温野菜とゆで卵の実習でした。慣れない包丁使いも、ボランティアの先生のアドバイスや見守りがあって、安心して上手に行うことができました。また、短い時間の中で手際よく、準備、調理、片付けまで行うことができました。多くの目があると、一人ひとりの活動が保障されるので、本当にありがたく思っています。

海苔巻き体験活動支援(4年生) 6/26

一昨年度まで行っていた4年生の「海苔巻き」体験が、今年復活しました。漁協女性部の皆さんが考案されたという、パンを海苔で巻いた「海苔巻き」です。子ども達は、きゅうり、チーズ、ソーセージを具にした3色鮮やかなおいしい「海苔巻き」を作って、味わいました。有明海の家は、パンともよく合って、大好評でした。

総合的な学習で有明海の魅力を学習している4年生は、漁協の皆さんの日頃の仕事ぶりを聞かせていただいたり、ふれあいのひと時を過ごしたりしながら、身近な宝の海に思いを寄せていたことでしょう。



地域ボランティアの方々の支援による活動 7月の予定

4Hクラブの皆さんと大豆の種まき(5年生) 7/10

有明海干潟体験(1年生) 7/10

今後も地域ボランティアの皆さんの支援を受けて、体験活動を予定していますので、随時、本通信「つなぐ」で紹介していきます。

今年度初の試みとしては、小城市農村青年クラブ(4Hクラブ)の皆さんのご協力により、芦刈幼稚園横の実験圃場をお借りして、5年生が大豆の栽培、収穫を体験させていただきました。さらにJAのご支援を受け、味噌作り体験も計画中です。

皆様の応援をお待ちしています

「夢つなぎ応援隊員」大募集！ 子どもたちと一緒に楽しみませんか♪

芦刈公民館より芦刈町内の全戸に配布されている「学校支援ボランティア募集」のちらしはご覧になりましたか。習字、調理実習、ミシン、計算などの学習支援、野菜、廃油せっけん、海苔巻き作りなどの体験活動支援、安全見守り支援など、「こんなことだったら手伝える」「少しの時間だったら応援できる」というボランティアの方を募集しています。

現在174名の方が「夢つなぎ応援ボランティア」に登録していただいております。昨年度はのべ700名を超える方々に支援をしていただきました。地域や保護者のみなさんに、「地域の学校」として支えていただくおかげで、芦刈観瀾校の子どもたちはいきいきと学び、元気に学校生活を過ごしています。

「できる人ができる時に、無理なく、楽しく」がモットーです。御協力いただける活動がありましたら、ぜひ「夢つなぎ応援ボランティア」に登録をお願いします。

※ 詳しくは、芦刈公民館または本校教頭にお問い合わせください。
芦刈公民館Tel:0952-37-6140
芦刈観瀾校Tel:0952-66-0279

ボランティアのみなさんと学校をつなぐ「地域連携コーディネーター」大坪 正徳さんです。



地域ボランティアの方々の集いの場「地域開放棟」

今年度より、学校支援ボランティアの方々の集合場所、休憩場所、学校との打ち合わせ場所として体育館東側の「地域開放棟」を使っています。

部屋の中には、23年度からの活動の記録を掲示しています。小学校へいらっしゃった際には、ぜひ、のぞいてみてください。ボランティアの先生方の活躍の様子、また、ボランティアの先生方とふれあう中で素敵に育つ子どもたちの様子を感じていただけることと思います。



「地域開放棟」